

アイケアカンパニー宣言!



2015年12月28日

報道関係各位

株式会社メガネスーパー
JASDAQ・コード 3318

メガネを超えるメガネ誕生！ メガネ型ウェアラブル端末『b.g.(बीジー)』商品プロトタイプ発表 ～ウェアラブル EXPO へ出展し、商品プロトタイプを展示～

株式会社メガネスーパー（本社：神奈川県小田原市、代表取締役社長：星崎尚彦、以下メガネスーパー）は、40年間培ってきたアイケアのリソースをベースに、技術革新で新たな市場の開拓することを目指し商品企画化を進めてきたメガネ型ウェアラブル端末について、商品名を『b.g.(ビージー)』として商品プロトタイプを発表いたします。



【『b.g. (ビージー)』商品プロトタイプ】

●「アイケア研究所」を背景とした商品開発

メガネスーパーでは2014年6月に掲げた「アイケアカンパニー宣言」を背景に、2014年10月に「アイケア研究所」を発足させています。

(※アイケアカンパニー宣言＝眼鏡・コンタクトチェーンでありながら、単に眼鏡・コンタクトを販売するにとどまらない、「眼の健康寿命」を延ばすために必要なあらゆる解決策(＝商品・サービスやアドバイス)を提供する企業となること)

アイケア研究所とはシニア・ミドルシニア以上を中心とした当社の700万人に及ぶ顧客基盤を基に、当社事業とのシナジーが見込まれる他社との業務提携を通じて革新的サービスや商品の開発

を推進していく取り組みです。

その具体的な取り組みとして、デジタルデバイスODMのリーディングカンパニーである株式会社ザクティ（本社：大阪府大阪市、代表取締役会長：伊佐治岳生、以下 ザクティ）より、技術面での監修を受け、市場でも注目度の高いウェアラブル領域での商品研究開発を進めてまいりました。

●メインコンセプトは「視覚拡張」

研究開発においては、当社の顧客基盤を背景とした商品コンセプト開発を実施しました。その結果として、メガネスーパーではメガネ型ウェアラブルの本質をシンプルに「ディスプレイをハンズフリーにすること＝メガネにディスプレイをつけること」と捉え、「視覚拡張」をメインコンセプトに、40年間、1,000万人以上のお客様の眼のお悩みに向き合うことで培って来た眼とメガネに関する知見と高い技術力を注ぎ込み、メガネ専門小売チェーンらしい「見え心地」や「掛け心地」にこだわったメガネ型ウェアラブル商品を開発いたしました。

●商品名について



【『b.g.』商品ロゴタイプ】

商品名は『b.g.（बीジー）』です。これは「beyond glasses」の単語の頭文字を取ったもので、「先端技術の活用で、メガネを超えるメガネをつくりたい」という想いから命名しました。

●商品設計上の特長

① 「見え心地」「掛け心地」へのこだわり

■ 「両眼視設計」

『b.g.』は左右に2つのディスプレイを搭載し、ノンシースルー型の高解像度ディスプレイを採用しています。「見え方のクオリティ」を追求した結果、両眼視を前提とした設計となっ

ています。また同時に「眼への負担」を考慮しており、長時間の作業や着用でも眼を疲れにくくさせます。「両眼視考慮の2つのディスプレイ採用」×「ノンシースルータイプのディスプレイ採用」の掛け合わせは現在発表されている商品の中でオンリーワンのポジショニングになると考えております。

■「ディスプレイ位置の可変性」

人それぞれ異なる「瞳」の位置を考慮し、ディスプレイ位置の可変性を追求することで、常に最適な見え方を提供します。

■「バランス」

着用感を重視し、着用時の前後・左右バランスを迫及した設計により、快適な掛け心地を実現します。

■「脱着可能」

メガネ部分からデバイス部の脱着を、磁石を活用して簡易に可能にすることでユーザビリティを高めています。

② 入力デバイスをフリーに

■入力デバイスは「有線」「Wi-Fi」「Bluetooth」にて接続可能に

※ご使用いただく内容、環境によって、必要となるネットワーク環境やシステム内容は異なります。

※Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

※Bluetoothは米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

※『b. g.』プロトタイプ商品の主な仕様

項目	詳細
商品名	『b. g.』
液晶パネルサイズ	0.5型ワイドパネル (10.7 : 7.8)
液晶パネル画素数	1,024×768
画角	50度
仮想画面サイズ	15インチ相当 (仮想視聴距離1m時)
色再現性	24bitカラー (約1,677万色)
接続端子	HDMI-D-TYPE
動作温度/湿度	温度-30℃～85℃ 湿度10%～90% (非結露)
電源仕様	バッテリー 3.7V 800mAh (片側) アドホック交換式
ACアダプター	入力 : AC100-240V 50/60Hz
無線規格	Bluetooth/Wi-Fi
駆動時間	約2.5時間 (動画ファイル連続再生時)
質量	90g
Bluetooth®	V4.0 規格SP/A2DP/HID/OPP/SPP/ AVRCP

●今後の事業展開

メガネ型ウェアラブル端末は、現在のところ企業による活用を想定した Business to Business (以下 BtoB) 領域を中心に開発競争が展開されています。メガネスーパーは、プロジェクト初期の段階では一般生活者による活用を想定した Business to Consumer (以下「BtoC」) 領域を主軸に検討を進め、2015 年夏の商品プロトタイプ発表を予定していましたが、検討を重ねるにつれ、早期の段階では BtoB 領域での事業機会の方がより大きいと判断し、その機会の探索に時間をかけました。結果として事業機会が明確に特定されたため、BtoC に先行して BtoB 領域において、商品プロトタイプの開発を進めてまいりました。

商品プロトタイプの開発にあたっては、特に BtoB での実用シーンにおいては、一定水準以上の「見え心地」が求められるため、その実現に向けたデザインを採用いたしました。一方、情報を入力するためのデバイス（カメラやスマートフォンなど）は有線・無線形式で脱着可能にいたします。これにより、使用側の状況（TPO）に合わせ、活用範囲を広げることにつながるものと考えました。

今後の展開については早期の拡販が見込まれる倉庫・物流センターなどの物流領域を中心に、その他（教育、翻訳、エンタテインメント、農業・畜産など）各領域に精通した専門家と連携し、商品展開を図る業種・業態を拡大していく計画です。メガネ型ウェアラブル端末の活用方法は、アプリケーションや入力端末、ビジネスプロセスのあり方など業界ごとに無限の可能性を秘めております。今後は、各業界の先進的なプレイヤーとの実証実験を各種進め、BtoB 領域における生産性の向上を図るための方法を特定していく予定です。

「眼から元気に」をコンセプトとする、アイケアカンパニーのメガネスーパーは、「眼」を起点に各領域に精通した専門家と提携し、「ウェアラブル」×「IT 技術」の組み合わせにより様々な業種・業態の生産性向上に寄与することで、日本、そして世界を元気にして行くことを目指し、引き続きプロジェクトを進行してまいります。

●「ウェアラブルEXPO」への出展

今後の事業展開を加速させることを目的に、2016 年 1 月 13 日（水）～15 日（金）に東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される「ウェアラブル EXPO」に出展し、『b.g. (बीジー)』の商品プロトタイプ実機を展示いたします。ウェアラブル EXPO への出展を通じて「(日本の重要な産業の一つである)メガネ製造のノウハウの活用余地がウェアラブル事業展開においては十二分にあること」「メガネチェーンと他業態との提携加速は大きなビジネスチャンスであること」をご来場いただく皆さまにお伝えし、納入先・提携先の開拓を図っていきたくと考えております。